

青少対だより

No. **49**
2026/3/1

東やまとの青少年

東大和市青少年対策地区連絡協議会 東大和市教育委員会教育部青少年課内 TEL 042(563)2111(内線1743)

SNS インターネット

危険性について

デジタルワールドを賢く、安全に
そして楽しく使うための5つの約束

朝起きて、友達からのメッセージをチェック。通学中にはお気に入りの音楽を聴いて、放課後は動画を見たり、オンラインゲームで盛り上がったり…。スマートフォンやタブレットは、もう私たちの生活に欠かせない、最高の「相棒」ですね。

でも、相棒の使い方次第では「黒い世界」への入り口となってしまいかもしれません…。

約束1 「世界のどこかにかならず残る！」

インターネットに発信した情報は、どこかに記録が残り、完全に消し去ることはできません。



約束2 「みんなの気持ちを大切に！」

友達の悪口を書いたり、許可なく写真を使ったりするのは絶対にダメ。

約束3 「自分の秘密はおしえない！」

住所や顔写真など、大切な個人情報は知らない人に教えたり、簡単に公開したりしない。



約束4 「遊びすぎに注意！」

ゲームや SNS に夢中になりすぎない。

約束5 「その情報ホントかな？」

インターネット上にはウソや間違いの情報がある。



部活動の地域展開

インタビュー はぴねすまいる東大和

- Q1 部活動の地域展開がスタートした経緯を教えてください。
A1 令和4年に教育委員会より、地域移行への協力依頼説明会が開催されたことをきっかけに、部活動支援のひとつのモデルとなればと新規事業として令和5年よりバドチャレ部門をスタートしました。
- Q2 現在の参加者数はどれくらいですか？
A2 小学生の部は19人、中学生の部は25人在籍しています。
- Q3 一般の部活動との違いはありますか？
A3 子供たちが様々な学校から週末の活動に参加する事で得られるモチベーションは、日々の部活動とは違う新鮮さがあるようです。各選手のプレー、活動意欲の高さ、手厚い指導などが、これまで活動を継続している財産となり現在の活動を支えてくれています。



部活動支援事業 バドチャレ

- Q4 運営をしていく中で、課題はありますか？
A4 土日の市内中学校の体育館を利用出来ません。令和6年より東大和市立第二中学校の体育館を空き状況に合わせて数回使用させて頂きました。
- Q5 バドチャレ部門の今後の目標を教えてください。
A5 中学校に入学し、4月より学校部活動としてバドミントンを始める子供たちに、土日に活動が出来る環境を提供し、市内限定とせず地域として受け入れ範囲を広くしていきたいです。また、学校部活動との連携基盤を強化し、学校が安心して預ける事ができる地域クラブとして活動を継続していきたいです。

部活動の新しいカタチ

地域で広がる、私たちの挑戦

東大和市教育委員会では部活動をもっと楽しく、もっとずっと続けていけるように、「学校」から「地域」へと飛び出す新しいチャレンジを始めています！

部活動を地域に広げることは、プロのコーチから専門的なコツを教わったり、他の学校の友達と新しいチームを作ったりできる、

未来に向けた大きなチャレンジです！

新しい場所で、新しい仲間とともに、もっと自由に、もっと欲張りに。君の「やりたい！」を全力で応援する、新しい部活動のカタチを取材してきました！



インタビュー マナジス体操教室

- Q1 部活動の地域展開がスタートした経緯を教えてください。
A1 5年前に体操教室を開設しました。部活動の地域展開は、教室開設初期からの児童が中学生になっても体操を続けたいという希望をきっかけにスタートしました。
- Q2 現在所属している生徒さんは、どの学校から通っている方が多いですか？
A2 現在通っている生徒は、主に二中・四中の生徒が多いです。小学校の頃から通っている生徒と中学校から始めた生徒が半々程度です。
- Q3 一般的な部活動と違いはありますか？
A3 一般的な部活動は人間育成や楽しむことが中心ですが、私たちはプロとして技術面をきちんと伸ばすことを目標としています。競技に出る子もいますが、もちろん楽しむことを目的としたクラスもあります。

- Q4 運営をしていく中で、課題はありますか？
A4 練習場所の確保が課題です。今の生徒さんは身長が高い子も多いので、とび箱や鉄棒で倒立をしようと天井にぶつかってしまいます。
- Q5 マナジス体操教室の今後の目標を教えてください。
A5 競技に出る生徒を増やしたいです。現在は中学生で競技に出ている子が1人しかいませんが、小学生の子たちが中学に進んでも続けてくれると嬉しいです。



インタビュー 東大和アルティメットクラブ

- Q1 部活動の地域展開がスタートした経緯を教えてください。
A1 2011年から東大和市で授業を始めたのがきっかけです。その後、地域の部活動として広げるために、東大和市から声をかけていただき、地域全体での活動を開始しました。現在では小学校の授業や放課後子ども教室を通じて、子どもたちにアルティメットを広めています。
- Q2 現在の参加者数はどれくらいですか？
A2 現在、参加者は56人ほどです。定期的に参加するメンバーが31人ほどで、そのうち中学生が22人、小学生が9人です。
- Q3 一般の部活動との違いはありますか？
A3 クラブ活動では中学生だけでなく、大人や小学生も参加しています。アルティメットクラブでは、主体性を育てることを重視しており、参加者が自分で考え、楽しむことを目的としています。審判がないスポーツなので、コミュニケーション能力や仲間を大切にできる姿勢が自然と育まれます。

- Q4 運営をしていく中で、課題はありますか？
A4 冬場の暗くなる時間帯の活動が課題です。グラウンドの確保も課題で、現在は市の体育協会に加盟し、優先的に施設を利用できるよう調整しています。
- Q5 アルティメットクラブの今後の目標を教えてください。
A5 東大和市を「フライングディスクの街」として認知されるようにしたいです。健常者、障害者、子どもから高齢者まで、誰もがフライングディスクを楽しめる環境を作りたいと思っています。



子どものネット・スマホのトラブルや悩みの相談は「こたエール」まで

東京都が実施している「こたエール」は、インターネットやスマートフォンに関連するトラブルで困っている都内に在学、在勤、在住している方のための無料相談窓口です。

ネットの世界は便利ですが、一歩間違えると「これって大丈夫?」と不安になることも多いですよ。そんな時、東京都の専門相談員と一緒に解決策を考えてくれる心強い味方です。

「こたエール」はネット上のトラブルなら、内容の大小を問わず幅広く受け付けています。

ネットいじめ

「悪口を書かれた」「個人情報晒された」「自分の写真や動画を勝手にアップされた」

お金の問題

「架空請求のメールが来た」「ゲームで高額課金してしまった」

人間関係・出会い

「ネットで知り合った人に会おうと言われて怖い」「画像を要求された」

依存・利用マナー

「ネットやゲームがやめられない」



相談は無料

秘密は守ります

保護者の方からの相談もOK

電話相談

0120-1-78302

月～土曜日 15時～21時 ※祝日・年末年始を除く

メール相談

24時間 いつでも受付中!

LINE相談

友だち登録、相談はこちら▶▶▶▶

月～土曜日 15時～21時 ※祝日・年末年始を除く

ホームページには多くの相談事項を掲載しています。

こたエール 検索 <https://www.tokyohelpdesk.metro.tokyo.lg.jp/>



青少对各地区の活動報告

第一地区委員会 ・総会(5月)・みんなであそぼう(7月)

- ・1小金次郎再生プロジェクト(8～1月)・12・12まつり(12月)
- ・すいとん汁の会(1月)

その他 読み聞かせ活動(7～11月) 役員会・委員会 合同事業 社明ミニ集会 委員研修会

第三地区委員会 ・総会(5月)・見守りパトロール(7月)・ピアノコンサート(11月)・見守りパトロール(12月)・三小フェスタ(1月)・見守りパトロール(2月)

その他 地区だより発行 委員研修会 合同事業 社明ミニ集会

第五地区委員会 ・総会(5月)・夕涼み会(7月)・向原納涼大会・警戒パトロール(8月)・映画・天体鑑賞会(10月)・落ち葉掃き・焼き芋体験・五小おやじの会イベント(12月)

その他 委員会 合同事業 社明ミニ集会

第七地区委員会 ・総会(5月)・夕涼み会・夏休み夜間パトロール(8月)・七小地区パトロール(10～11月)・五中学区地域清掃(九地区合同)(12月)・講演会(1月)・蔵敷公民館子どもフェスティバル(3月)

その他 委員会 役員会 社明ミニ集会 委員研修会

第九地区委員会 ・総会(5月)・五中学区パトロール(7～8月)・夕涼み会(七地区合同)(8月)・ミニ発表会(9月)・五中学区清掃(七地区合同)(12月)・音楽発表会・防災講話(1月)・蔵敷公民館子どもフェスティバル(3月)

その他 役員会 社明ミニ集会 委員研修

第二地区委員会 ・総会(5月)・夏季パトロール・夕涼み会(7～8月)・デイキャンプ(10月)・凧作り講習会・凧揚げ大会(1月)・管外視察研修(2月)

その他 役員会・委員会 合同事業 社明ミニ集会

第四地区委員会 ・花はなクラブ(4月・6月・10月・11月・2月・3月)・総会(5月)・土曜楽(7月)・一声運動ポスター作製・掲示(9月)・星空教室・委員視察研修・狭山公民館グループ発表会・四小わくわく祭り・一中美化活動

その他 委員会 合同事業 社明ミニ集会

第六地区委員会 ・総会(5月)・警戒パトロール(7～8月)・三中防災訓練(10月)・小学校落ち葉掃き(11月)

その他 六小地域随時パトロール 地区だより発行 社明ミニ集会

第八地区委員会 ・総会(5月)・セーフティ15(9月)・秋まつり(10月)・四中学区清掃(十地区合同)(11月)・凧揚げ大会(1月)

その他 委員会 役員会 社明ミニ集会

第十地区委員会 ・総会(5月)・下校時見守り、声かけ活動(7月)・十小祭り・下校時見守り、声かけ活動(9月)・ドッチビー交流会(10月)・四中学区清掃(八地区合同)(11月)・下校時見守り、声かけ活動(3月)

その他 委員研修 地区だより発行 社明ミニ集会

青少対とは

東大和市青少年対策地区委員会の略です。地域の人やPTAなどの団体で構成され、計十地区約500名が子どもたちの為にボランティア活動をしています。

「興味のある方は、各地区又は、市役所5階の青少年課へお問い合わせください。」

令和7年度 青少対編集委員会名簿

六地区 湯浅美智子
七地区 本保 清恵
八地区 岡嶋 匡
九地区 丸山富士恵
十地区 櫻山美智子

◎編集委員長 ◎編集副委員長

発行責任者 青少年対策地区連絡協議会 木内 健司

今号では、みなさんの生活に密着した「インターネットリテラシー」と「部活動の地域展開」という2つを特集しました。

ネットの世界は便利ですが、ふとした行動が「デジタルタトゥー」として一生残ってしまう怖さも隣り合わせです。表紙に記載した5つの約束を合言葉に、自分や誰かを傷つけない、デジタル社会の賢い使い手になつてほしいと願っています。

また、部活動の地域展開は、専門のコーチや他校の仲間と出会うワクワクする挑戦の場であり、部活動の新しいカタチです。

家庭・学校・地域が一体となつて、みなさんの健やかな成長を支える仕組みづくりが進んでほしいです。

変化の激しい時代ですが、デジタルでもリアルでも、自分らしさを大切に、挑戦を続けてください。編集部一同、子どもたちの輝く未来を心から応援しています。

最後になりましたが、編集にあたり協力をいただいた皆さんに厚く御礼申し上げます。

今後とも青少年活動にご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

編集後記